

編集後記

- 本技報の刊行にあたり、ご多忙の中ご協力いただいた関係者の皆様、ならびに貴重な知見をご寄稿いただいた執筆者の皆様に、心よりお礼申し上げます。とりわけ、巻頭言をご寄稿いただいた難波先生には、未知の領域へ踏み出す技術者へ勇気を与えるメッセージをいただき、深く感謝いたします。本技報が、読者の皆様の研究開発の一助となることを願っております。(T)
- 本技報の発行にあたり、ご執筆・ご協力いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。当社ではモノづくりへの強いこだわりを持って、各製品の研究開発・生産技術のベースとなる要素技術を極め、これらの有機的結合によってお客様に喜ばれる製品を生み出しております。本号が当社の多様な製品群の強みをご理解いただける一助となれば幸甚です。(I)
- 執筆者・関係者のご協力のもと、無事に愛知製鋼技報42号を発刊することができ、皆様に厚く御礼を申し上げます。弊社は“環境に一番やさしい鉄屋”を目指しており、その目標に貢献する技術が盛りだくさんに入った技報になったと考えます。「世のため、人のため」「仲間のため」にお役に立ち続ける会社になるべく、本技報を技術開発や研究開発に役立てて頂くことを望んでおります。(M)
- 本号の発行にあたり、ご執筆・ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今回取り上げたテーマは、いずれも当社が掲げる“環境に一番やさしい鉄屋”の実現に向けて各部門が挑戦し、積み重ねてきた技術が感じられる内容ばかりです。本号がその「積み重ねの記録」として、次世代の改善や革新につながるきっかけになることを願っております。(M)

◆ 運営委員 ◆

御手洗 浩成	松井 達哉	佐々木 勇人
小塚 巧	間宮 佑太	藤山 弘行
水野 浩行	須藤 千陽	阿部 純
安達 裕司	久米 泰介	安藤 孝幸
瀧藤 啓慶	松浦 幸太郎	大川 裕輝
岩間 直樹	松山 倫也	ドン イジュン
立松 峻一	渡邊 義典	
一瀬 伸也	小島 広嗣	

愛知製鋼技報

Vol.42 (通巻63号)

2026年3月発行

(禁無断転載)

発行所 愛知製鋼株式会社 愛知製鋼技術委員会

〒476-8666 愛知県東海市荒尾町ワノ割1番地

愛知製鋼株式会社内

開発企画部 企画・統括室

TEL:052-603-9245 FAX:052-603-1862

印刷所 有限会社 一粒社